

愛媛県武道館 だより

第22号

平成23年
12月発行



■愛媛県武道館

開館時間 午前9:00~午後9:00
休館日 毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)
住所 愛媛県松山市市坪西町551番地
TEL 089-965-3111
FAX 089-965-3388
ホームページ <http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>
予約システム https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

平成24年鏡開き式

平成23年鏡開き式



お楽しみ
イベントも
あるよ!



平成24年1月8日(日) 午前9時から

新春恒例の「鏡開き式」を愛媛県スポーツ振興事業団と県内9つの武道団体の主催により行います。各団体の高段者が、武道の真髄である「形」を披露し、日頃の鍛錬の成果を発表します。お楽しみイベントもございます。お問い合わせの上ご参加ください。

参加
無料

【平成24年鏡開き式】

【日時】平成24年1月8日(日)

9:00~ 第一部 式典
9:20~ 鏡開き(愛媛県銃剣道連盟)
9:30~11:00 第二部 演武

①弓道 ②剣道(剣道、居合道、杖道) ③相撲 ④なぎなた
⑤少林寺拳法 ⑥合気道 ⑦空手道 ⑧銃剣道 ⑨柔道

※演武終了後、餅まき(景品付き)を行います。

11:30~12:30 第三部 稽古始め

主道場畳: 柔道、合気道
主道場床: 剣道、空手道、なぎなた

【場所】愛媛県武道館 主道場

【主催】(財)愛媛県スポーツ振興事業団、(財)愛媛県柔道協会、愛媛県相撲連盟、愛媛県剣道連盟、愛媛県弓道連盟、愛媛県銃剣道連盟、愛媛県なぎなた連盟、愛媛県空手道連盟、愛媛県少林寺拳法連盟、愛媛県合気道連盟



第二十二号

- TOPIX**
- 1 鏡開き式
 - 2 山口国体レポート(なぎなた)
 - 3 愛媛県少林寺拳法大会(少林寺)
 - 4 えひめ国体に向けて(空手道)
 - 4 杖道体験講座の開催(杖道)
 - (愛媛県武道館からのお知らせ)
 - (ホームページがリニューアル)

山口国体レポート (報告)

「君の一生けんめいに会いたい」というスローガンの下、「たちあがれ！東北 がんばろう！日本」を合言葉に、第66回国民体育大会山口大会なぎなた競技会が平成23年10月8日から10日の3日間に渡り、山口県下関市にある下関市立大学体育館で開催されました。

少年は演技競技・試合競技共に選手の力がうまく発揮されれば入賞を狙える力を十分に備えていました。演技競技では課題を残したまま試合に臨みましたが、期待に応えるかのように本番では2人の息が合い、**3位入賞**という結果を残せました。

試合競技では1回戦の茨城県との対戦より、積極的な攻撃や気迫溢れる姿勢が随所に見られ、上位入賞も狙える勢いでありました。ところが、準決勝の奈良県との対戦では、それまでの攻撃的な姿勢が影を潜めてしまい、不本意な結果となってしまいました。続く3位決定戦の沖縄県との対戦も、本県のペースに持ち込むことができず、悔しい敗戦となってしまいました。

しかしながら、選手1人ひとりの成長度合いを感じることができ、彼女たちが今後も順調に成長すれば、今後の本県の発展は間違いないと感じさせる大会となりました。

成年は全国的に実力が拮抗している中、本県も選手の上位入賞を期待して臨んだ大会であったが、一回戦より非常に厳しい試合の連続でありました。本県のスタイルとしては、先鋒・中堅で流れを作り、



大将で勝負を決めるという展開を目論んでいましたが、序盤で思うように試合の流れを掴むことができませんでした。六位には入賞したものの、日頃の実力を十分に発揮したとは言い難く、悔しい大会となってしまいました。

今回の大会を踏まえ、2017年に行われる愛媛国体への展望を考察すると、今回少年で活躍した選手たちが台頭し、成年で入賞した選手がベテランとして、その経験で若い選手をサポートできれば、本県の躍進は十分に可能であると思われます。監督として世代間の意思疎通を今後の課題とし、愛媛県代表としての**誇りを備えた団結力のあるチーム作り**を目指していきます。

執筆／愛媛県なぎなた連盟

萬家 利恵

愛媛県少林寺拳法大会 (報告)



平成23年6月12日(日)愛媛県武道館において、愛媛県少林寺拳法連盟主催による恒例の大会を開催

しました。

本年は、要綱準備の段階で東日本大震災が発生し、全国的に大会イベント等の自粛が相次ぎ、実行委員会でも本年度の実施とその在り方について議論を重ねました。

そして、親睦交流・武道の普及等従来の目的に加え、復興支援を目指した「**東日本大震災復興支援第44回愛媛県少林寺拳法大会**」と名称を刷新して開催の運びとなりました。

我々の思いを被災地に少しでも届ける為、入賞者トロフィー、参加記念品、大会役員昼食費等の経費を大幅に削減し、運営費の殆どを義援金として送らせていただきました。当日は競技を自粛しての開催に

えひめ国体に向けて

他の競技団体の皆様におかれましては、6年先のえひめ国体に向けてますます頑張っておられる事と思います。

私達、愛媛県空手道連盟も、現在、年間8回

ほど行っている強化練習の中で、特に、6年先の少年男子・少年女子になる世代を中心に、2年ほど前から強化指定選手を選考し、強化に励んでいます。そして、今年からは、その強化指定選手の中から、さらに**Aランク強化指定選手**として（約120名の中から約40名・小学4年～中学3年まで）選考し、そのメンバーだけの強化合宿をはじめました。

やはり、県のトップ選手だけの事はあり、練習の内容も、さらにレベルの高い練習ができるようになり、「この強化合宿をはじめて良かった」と手応えを感じております。

それから、私にとって何より心強いのは、現在、私を支えてくれている競技力スタッフが一丸となって力を貸してくれるので、スムーズに強化練習や遠征などが運ばれており助かっています。本当に、「えひめ国体を成功させてやろう」と言う気持ちが、こちらの方にすごく伝わって来て心強いです。

9月にも、トップコーチ招聘事業として、香川県



空手道連盟強化委員長の崎山幸一先生（元ナショナルチームメンバー）を招いて、強化指定選手を対象に強化練習を行いました。

また、これからも、強化練習にこのような事業をしつかり取り込み、さらに競技力の向上が図れるよう頑張りたいと思います。

最後に、今年の山口国体で、成年男子形5位・成年女子形3位・少年女子形4位・**連盟初となる女子総合（皇后杯）4位**に入る見事な成績を残すことができました。

しかし、今回の成績に奢ることなく、反省すべき所はしっかり反省し、6年先には男・女総合（天皇杯）を取れるよう頑張ります。

執筆／愛媛県空手道連盟

競技力向上委員長 稲葉 洋一

行事名：東日本大震災復興支援 第44回愛媛県少林寺拳法大会

日時：平成23年6月12日（日）

場所：愛媛県武道館 主道場

主催：愛媛県少林寺拳法連盟

も拘らず、拳士、大会役員、関係者合わせて例年と同様約1,400人が参集することが出来ました。

振り返ってみると近年、指導者の世代交代や全国大会予選等諸般の事情により、武道の本質よりも、勝敗重視の競技化傾向になっていたと思われます。

武道憲章によると「武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。」とあります。我々が所属する少林寺拳法連盟の理念も、「相手を倒し、相手に勝つことを目的とするものではなく、己に克ち、心と体を整えて、技術を楽しむ自他共に上達を図るという護身練胆、精神修養、健康増進の三徳を兼ね備えた法」のであります。

震災で被災地の方々は、尊い命や大切な故郷、貴重な財産を失い甚大な被害を受けました。私達は今回、被災地に

思いを馳せ、一時の栄誉や賞品、役員報酬を手放すのみでありましたが、その欲望や拘りから解き放たれ、ひたすら無一物に修行精進し、本来の武道の意義を見直し、人間として認識するべく他人の痛みや慈悲の心に向き合うことができました。

我々は本年の教訓を忘れることなく原点に帰り、慈悲心と勇気と自信と正義感を行動に反映すべく、心身ともに健全な青少年の育成と武道本来の姿を継承すべく、日々研鑽する所存であります。

執筆／愛媛県少林寺拳法連盟

理事(大会事務局長) 丹 博之



剣道 (杖道部)

我々が日々稽古をしている「杖道（じょうどう）」は、剣道、居合道と共に（財）全日本剣道連盟のもと、普及・振興を図っている武道です。

組織は、愛媛県剣道連盟傘下の杖道部会で、東予、中予、南予の会員が所属する愛媛県で唯一の杖道の団体です。杖道の愛好者は、現在、全国で2万5千人余りですが、剣道や居合道に比べるとまだまだ人数も少なく、全国各地で普及・拡大の活動がなされています。

ここ愛媛県では、平成16年10月3日に愛媛県武道館において「第31回全日本杖道大会」を開催して以来、活動の新たな拠点として愛媛県武道館を利用させていただいております。

平成22年からは従来の稽古会などの活動・事業に加えて、杖道の認知度向上・普及目的の観点から、**月1回のペースで「杖道体験講座」**を、一般初心者を対象として開催しています。

〈開催場所〉

愛媛県武道館 副道場 松山市市坪西町 551

●平成24年1月8日、1月29日、2月5日、3月18日
今治警察署 武道場 今治市旭町 1丁目 4-2

●平成23年12月18日

〈時 間〉

午後1時から3時まで

※用具の準備の都合上、参加ご希望の方は、事前に右記までご連絡をください。

(神道夢想流杖術道歌)

「傷つけず 人をこらして戒むる

教えは杖の外にやはある」

平成23年度後期

杖道(無料)体験講座

杖道(じょうどう)は、今から400年前、夢想権之助勝吉によって創始され、福岡県の黒田藩に伝えられてきた、神道夢想流杖術を基に作られた古武道です。



最後に杖道の稽古場所、機会の提供やご指導、ご鞭撻をいただいております、各関係機関、諸先生方への御礼を申し上げます。

お問い合わせ先

愛媛県剣道連盟 杖道部長 藤田和男 (執筆者)

電話 090-2896-1410

E-mail fujita@sco.e-catv.ne.jp

杖道についてもっと知りたい方は、杖道部のブログへ →



愛媛県武道館からのお知らせ

ホームページがリニューアル!!



この度、武道館のホームページがより見やすく、身近なホームページとして装いを新たに生まれ変わりました！



中期レクバレー大会は、「なっちゃん」が21チームの頂点に立ちました。武道館杯を手にハイポーズ!! (H23.10.28)



武道体験フェスタでの1コマ！ 鬼瓦にもタッチできたね！ (H23.7.16)

- 今後も、楽しい自主事業を企画しております！
- イベントや参加募集に関する情報等は、随時ホームページでお知らせします！
- ぜひご活用ください！